

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	発達心理学	
科目基礎情報					
開設学科	こども学科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	「発達心理学」豊岡短大配本テキストとコピー資料を配布する。参考書・参考資料等は授業で随時指示する。				
担当教員情報					
担当教員	前川 洋子		実務経験の有無・職種	有・NPO子育て支援	
学習目的					
発達心理学の基礎的な理論を基礎に、保育活動に重要な乳幼児期について重点的に学び、子ども理解を深める。子どもが人との相互的関わりを通して発達していくことを理解する。特に実際の保育活動、対人支援活動の中で活かせるような知識を習得する。また、発達は生涯を通じて起こるものであることを理解し、生涯発達についての概観的知識を得る。発達心理学の知識が保育現場で活用できることをねらいとする。					
到達目標					
以下の4点の能力を獲得することを目標とする。 1.発達心理学の定義、学ぶ意義、具体的知見及び発達心理学の実践的活用方法を示すことができる。 2.発達心理学に関わる基本的な用語を理解し、説明できる。 3.生涯にわたる発達について理解し、それぞれの時期の特徴について説明できる。 4.幼児期の発達の特徴については月齢・年齢ごとに適切に捉え、説明することができる。					
教育方法等					
授業概要	発達心理学の定義及び発達心理学に関わる基本的な用語の解説、及び生涯にわたる発達についての概要を示す。特に乳幼児期については発達の知見に加え、学習の意義や実践的な保育への活用法について併せて解説する。				
注意点	授業時数の4分の3以上、出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)				
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	発達心理学を学ぶ意義		オリエンテーション 発達心理学で学ぶ内容の概要を理解する		
2回	発達過程		遺伝説と環境説、それらの複合説について理解する		
3回	認知発達理論概要		ピアジェの認知発達理論を理解する		
4回	認知発達理論応用		ピアジェの認知発達理論を通して子どもを理解する		
5回	ライフステージ理論		エリクソンのライフステージ理論を理解する		
6回	乳幼児期の発達①		反射と表象の形成を理解する		
7回	乳幼児期の発達②		愛着の形成と発達・社会性の形成を理解する		
8回	幼児期から児童期の発達		運動・言葉・情緒・遊びの発達、自己認識や社会性の拡張を理解する		
9回	児童期・青年期の発達		社会性の拡張・アイデンティティの確立を理解する		
10回	成人期の発達		親密性の確立と現代社会からみる青年期の課題・人間関係の課題を理解する		
11回	壮年期・老年期の発達		人格の完成と死の受容を理解する		
12回	生涯発達心理学		ハヴィガースト・エリクソンからみる生涯発達心理学を理解する		
13回	発達心理学と教育学の関連		児童の発見から学校への適応までを理解する		
14回	保育に活用できる発達心理学		相互の関わりを通じた発達の観点から保育に活用できることを理解する		
15回	発達心理学に関するまとめ		発達心理学の知識を保育実践に応用できる		